

参考資料

2018年度第3四半期 業績の概要

2019年2月13日
ソニー銀行株式会社

損益の状況(1):財務会計ベース

<連結・単体>

金額は億円未満切捨て、%は四捨五入で表示
(億円)

<連結>

- **業務粗利益**
前年同期比27億円増加の208億円。
- **経常利益**
同19億円増加の70億円。
- **親会社株主に帰属する四半期純利益**
同13億円増加の46億円。

<単体>

- **業務粗利益**
同23億円増加の179億円。
有価証券利息の増加や、住宅ローン残高の積み上がりにもなう貸出金利息の増加により資金運用収支が拡大し、増加。
- **経常利益**
同17億円増加の63億円。
業務粗利益が増加したことにより、増益。
- **四半期純利益**
同12億円増加の44億円。

	<9ヶ月累計>	2017年度 3Q	2018年度 3Q	前年同期比	
連結	業務粗利益	180	208	+27	+15.5%
	経常利益	51	70	+19	+37.9%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	33	46	+13	+40.3%
単体	業務粗利益	156	179	+23	+14.9%
	資金運用収支	153	172	+18	+12.4%
	役員取引等収支	△24	△23	+1	—
	その他業務収支	27	30	+2	+10.8%
	営業経費	116	117	+0	+0.8%
	業務純益	40	62	+21	+53.8%
	経常利益	46	63	+17	+37.6%
	四半期純利益	31	44	+12	+40.3%

損益の状況(2): 社内管理ベース

< 単体 >

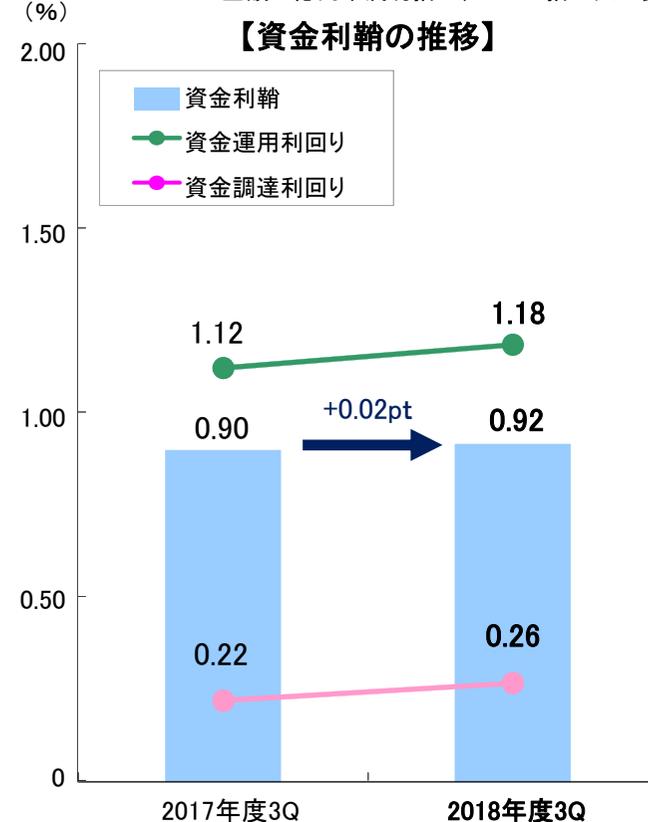
- コアベース業務粗利益は、前年同期比20億円増加の169億円。
有価証券利息の増加や、住宅ローン残高の積み上がりにもなう貸出金利息の増加により、資金収支が拡大したことによる。
- 資金利鞘については、米国金利上昇を背景に資金運用利回り、資金調達利回りともに上昇し、前年同期比横ばいの0.92%。
引き続き一定の水準を維持。

(億円)

<9ヶ月累計>	2017年度 3Q	2018年度 3Q	前年同期比	
業務粗利益	156	179	+23	+15.0%
資金収支*1①	170	189	+18	+11.1%
手数料等収支*2②	△21	△19	+1	—
その他収支*3	6	9	+2	+43.3
コアベース業務粗利益(A) =①+②	149	169	+20	+13.7%
営業経費等③	116	117	+1	+1.4%
コアベース業務純益 =(A)−③	33	52	+18	+56.7%

- 社内管理ベース 損益の実態をより適切に表すよう、財務会計ベースに以下の調整を加えたもの
 - *1 資金収支…資金運用収支+その他業務収支に計上されている実質的な資金運用にかかる損益(為替スワップ収益等)
 - *2 手数料等収支…役員取引等収支+その他業務収支に計上されているお客さまとの外貨売買取引にかかる収益
 - *3 その他収支…その他業務収支より*1と*2の調整分を控除したもの。主な内容は債券関係損益およびデリバティブ関連損益
- コアベース 社内管理ベースのその他収支(主に債券関係損益およびデリバティブ関連損益)を除いたもので、当社の基礎的な収益を表すもの

金額は億円未満切捨て、%は四捨五入で表示

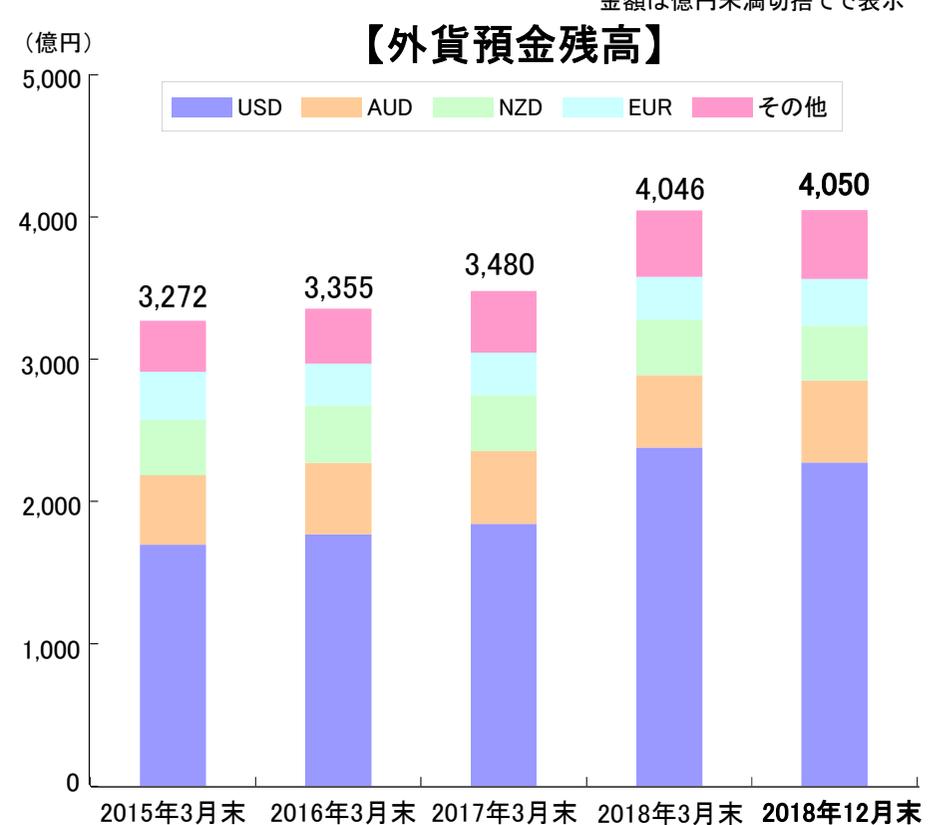
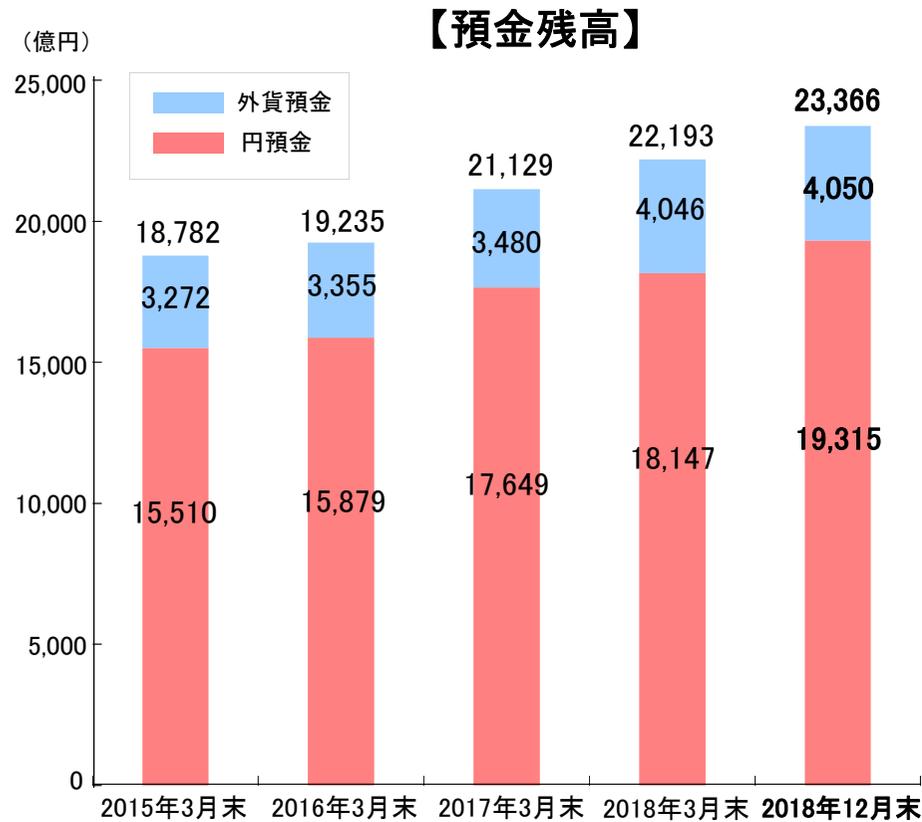


預金の状況

<単体>

- 預金残高は、前年度末比1,172億円増加の2兆3,366億円。
 円預金残高は、口座数増加にともなう新規資金の獲得や、円安局面で外貨預金の円転もあり、普通預金を中心に増加。
 外貨預金残高は、金利訴求したセット定期預金等により定期預金が増加。普通預金は減少した結果、横ばい。

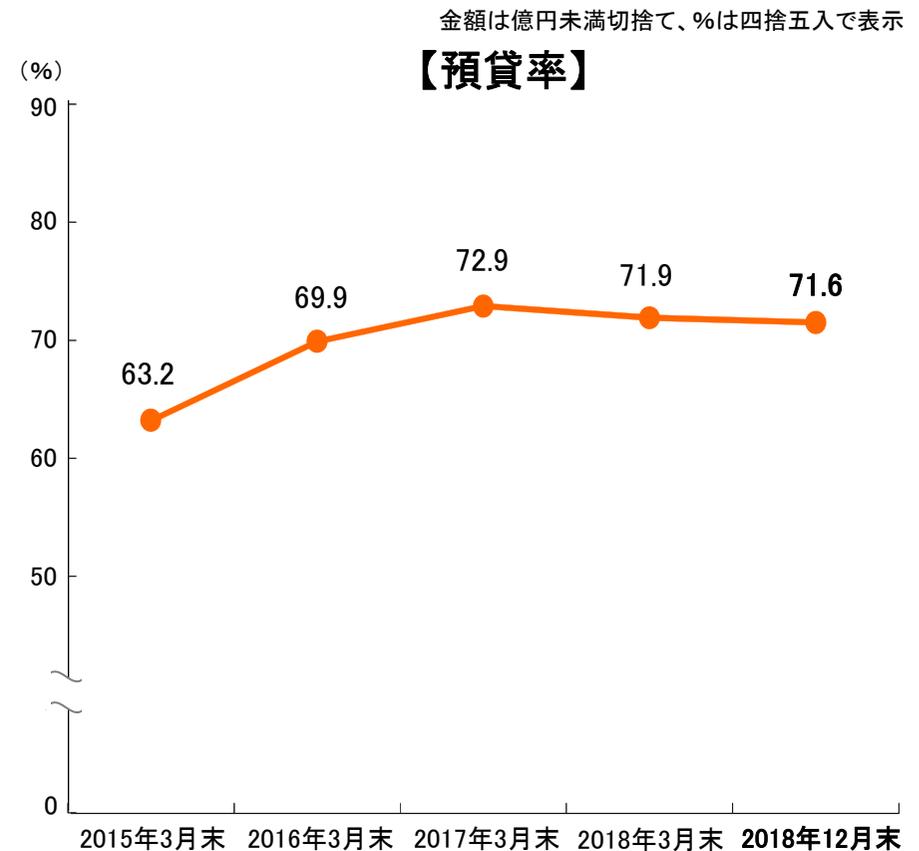
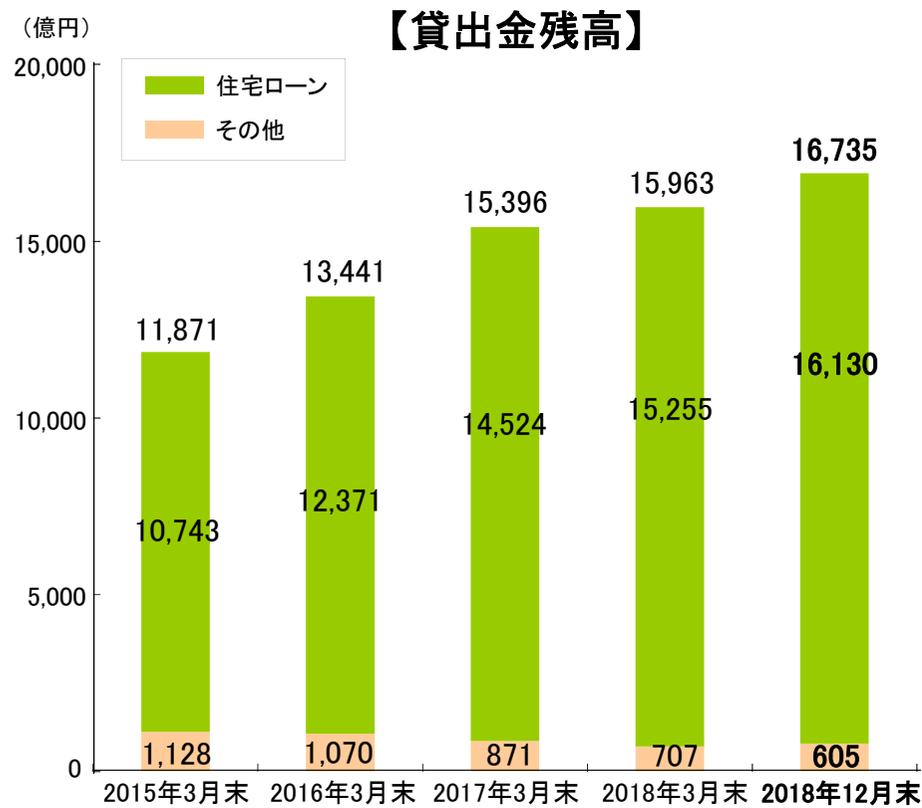
金額は億円未満切捨てで表示



貸出金の状況

<単体>

- 貸出金は提携住宅ローンなどによる新規融資の増加により、前年度末比772億円増加の1兆6,735億円。
- 預貸率は71.6%。

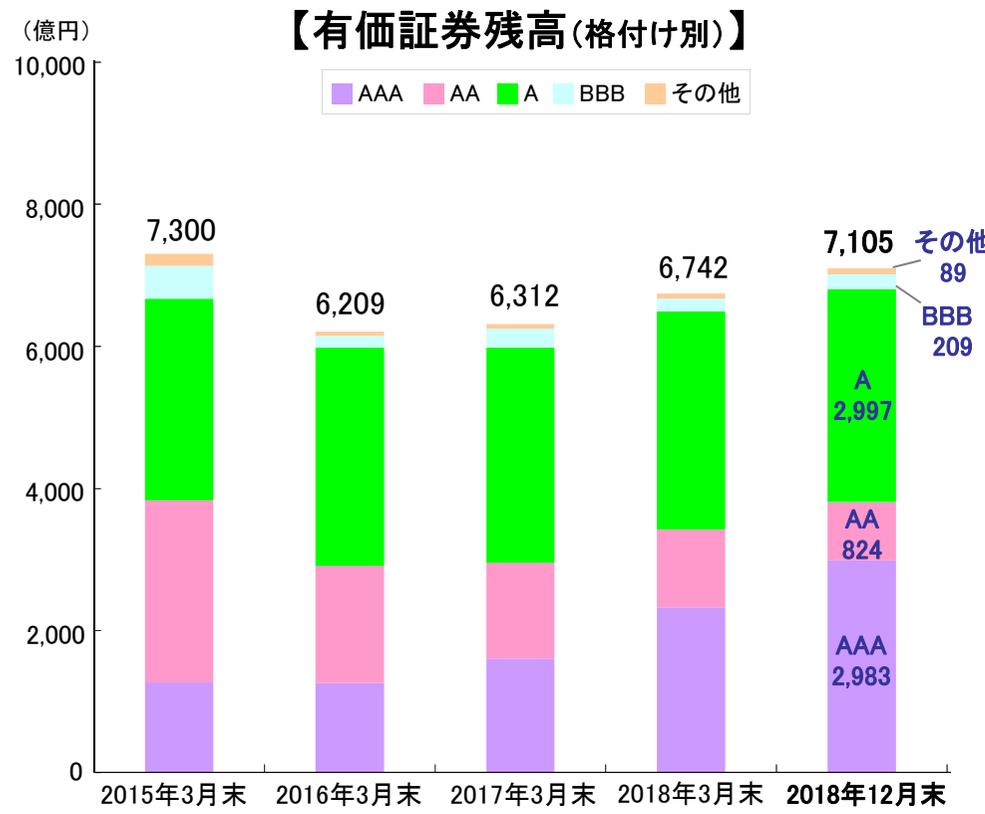


有価証券の状況

<単体>

- 有価証券の残高は、前年度末比362億円増加の7,105億円。
高格付けの債券で安定的に運用。引き続き、AAA～A格の債券が全体の9割強を占める。
- その他有価証券評価差額金(税効果会計適用前)は24億円。

金額は億円未満切捨てで表示



【その他有価証券の内訳】 (億円)

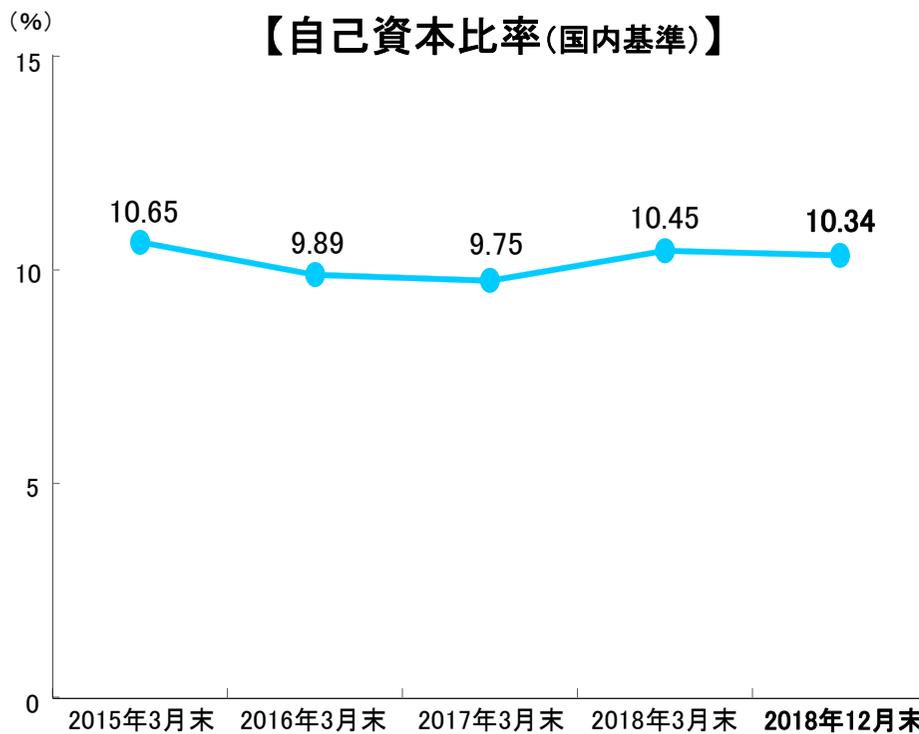
	2018年3月末	2018年12月末
債券	1,980	1,732
国債	968	744
地方債	360	342
社債	651	645
その他	4,793	5,410
外国債券	4,689	5,308
その他の証券	104	101
合計	6,774	7,142
<その他有価証券評価差額金(税効果会計適用前)>	< 77 >	< 24 >

※時価のあるその他有価証券の貸借対照表計上額内訳
貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載

自己資本比率・格付け情報

< 単体 >

● 自己資本比率は10.34%と健全な水準を維持。



【格付け(2018年12月末現在)】

スタンダード&プアーズ	
長期カウンターパーティ格付け「A」	アウトルック「ポジティブ」
短期カウンターパーティ格付け「A-1」	
日本格付研究所	
長期発行体格付「AA-」	見通し「安定的」

※平成18年金融庁告示第19号「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」に基づき算出。

※2017年3月末より、基礎的内部格付手法で算出。